

K グループの皆さん、あけましておめでとうございます。

去年は、誰も想像できなかった変化が訪れた年でした。社会も経済も、我々の日常も大きく変わりました。K グループにおいても、事業の柱であった民間航空機事業の業績下降に備えるべく、組織、業務の大幅改革など、様々な対応を講じてきました。その厳しい環境下で社員の皆さんが状況を理解し、多くの課題にチャレンジした 2020 年。あらためて敬意を表すとともに、感謝申し上げます。

□中期経営計画

新型コロナウイルスの感染拡大の終息が見えない中、K グループは 8 月より新しい中期経営計画をスタートさせます。今回の中期経営計画では従来ビジネスの幹は大切にしながらの構造改革、新規事業の模索、グローバル化を軸に成長回帰に向けて縦にも横にも事業を伸ばせるよう策定中です。個の力の総和ではなく、組織力でニューノーマルでも活躍できる企業を目指して、全員参加で考えていきたいと思っています。

□変化への対応

今後は、世の中の常識やニーズは大きく変わり、K グループを取り巻くビジネス環境もそれに伴い大きく変化していきます。このニューノーマルへの動きをチャンスと捉え、グループ全員で、新たな価値創造や業務効率の改善に改めて挑戦することを大切にしてください。社会の常識と「我社の当たり前」に乖離がないか。顧客から求められる QCD の水準が高まる中で、我々もレベルアップできているか。今一度、見つめ直し、学ぶ 2021 年としていきましょう。

□収益追求

去年の夏、大幅に軌道修正を余儀なくされリリースした「中計 2018 改」で策定した目標と活動方針、これらを実行することで K グループは収益力を回復し、成長軌道に回帰することができます。変化・進化する事業環境で収益改善、新たな価値創造の追求に、貪欲に取り組んで下さい。各部門「全員参加で目標に向けて活動できているか。」「進捗に遅れはないか。」活動の内容を常にレビューしながら取り組んで下さい。「中計 2018 改」の目標を達成して、新たな「中計 2021」へ繋げていきましょう。成果を分かち合える K グループ取り戻す、全組織での総力戦です。

□おわりに

2021 年は気の抜けない、しかも変化の激しい、かつ重要な一年となることは間違いありません。「アフターコロナの事業環境回復」を待ちわびのではなく、攻めの姿勢を忘れずに、知恵を絞り、創意工夫で新たな企業価値を創造し「困難こそ発展の好機」をモットーに K グループ全員でこの難局を乗り越えて大きく飛躍していきましょう。

K グループの社員の皆さん、そしてその皆さんを支えるご家族の健康を祈念して年頭のあいさつとさせていただきます。

ありがとうございました。